

大阪府 電子見積合せ

クライアント環境設定 マニュアル

令和7年8月

目次

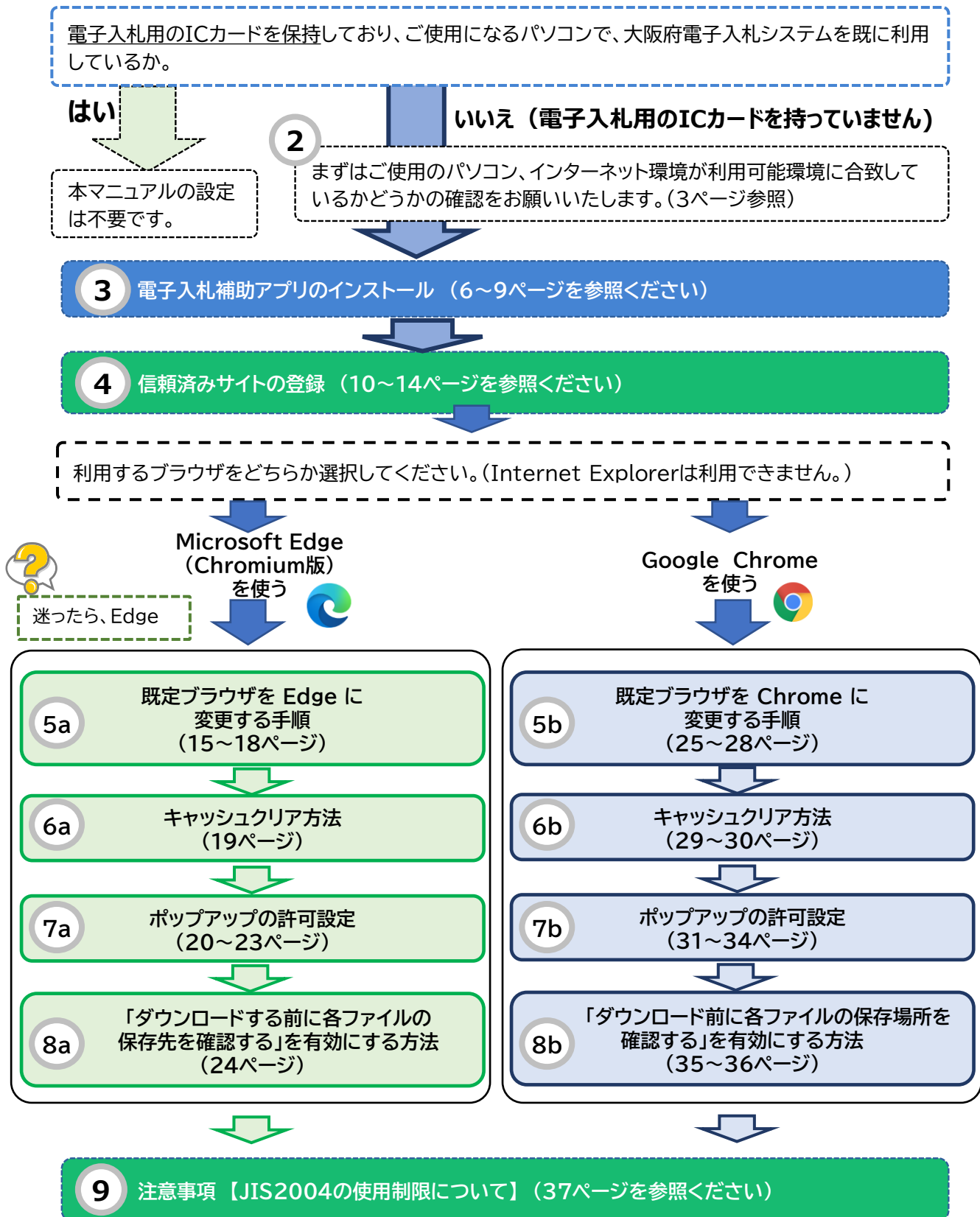
1 事前準備の流れ	2
2 パソコン・インターネット環境の準備	3
3 電子入札補助アプリのインストール	6
4 信頼済みサイトの登録	10
Microsoft Edge(Chromium版)の場合	
5a 既定ブラウザを Edge に変更する手順	15
6a キャッシュクリア方法	19
7a ポップアップの許可設定	21
8a 「ダウンロードする前に各ファイルの保存先を確認する」を有効にする方法	24
Google Chromeの場合	
5b 既定ブラウザを Edge に変更する手順	25
6b キャッシュクリア方法	29
7b ポップアップの許可設定	31
8b 「ダウンロード前に各ファイルの保存場所を確認する」を有効にする方法	35
9 注意事項【JIS2004の使用制限について】	37
10 お問い合わせ先	38

！ 注意 ！

このマニュアルは、電子入札用のICカードを保持せず、IDとパスワードでログインする事業者向けの資料です。
電子入札用のICカードを保持している場合は、認証局（ICカード発行会社）が提示する設定を行ってください。

1. 事前準備の流れ

電子見積合せをご利用頂くには、下図手順にある③～⑨の設定が必要です。



2. パソコン・インターネット環境の準備

大阪府電子見積合せをご利用になるにあたって必要なパソコンの環境は、以下の表を参照ください。

● 電子入札コアシステムに必要なパソコン環境等

パソコン	OSがサポートしているPC/AT互換機(DOS/V)
CPU	以下の機器仕様で動作確認済みです ・PC/AT互換機(DOS/V機)であること ・CPU Core Duo 1.6GHz 同等以上 ・メモリ 1.0GB以上 ・ハードディスク容量 空き容量が1ドライブに1.0GB以上 ・CD-ROMドライブがついていること ・シリアルポート又はUSBポートの空きがあること ・1024×768ドット(XGA)以上
対応OS	Windows10 (Home/Pro) (32bit/64bit) Windows11 (Home/Pro) (64bit) ※ JIS2004は利用できませんのでご注意ください。 ※MacOS及びスマートフォン(iOS、Android)等、上記以外のOSはサポート対象外となっており、正常に動作しない可能性があります。
対応ブラウザ	Microsoft Edge(Chromium版)もしくはGoogle Chrome ※Safari等上記以外のブラウザはサポート対象外となっており、正常に動作しない可能性があります。

- ・ご契約の民間認証局のICカードリーダーのソフトウェア条件も合わせてご確認ください。
- ・Windows ログインのユーザ名は、1バイト文字(半角英数字)に限ります。
- ・令和4年6月6日以降、Windows10 に搭載されているInternet Explorerには対応しておりませんので、Microsoft Edge(Chromium版)もしくはGoogle Chromeをご利用ください。

●ソフトウェア／ネットワーク環境等

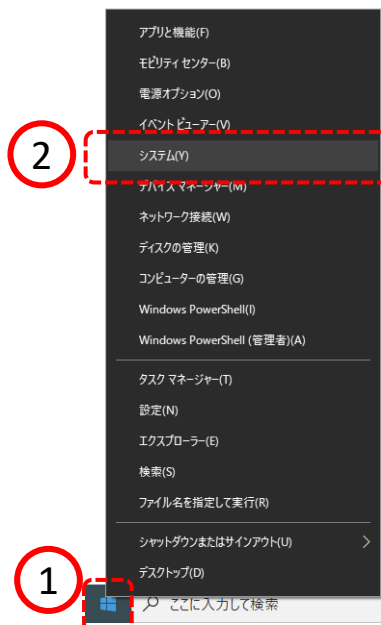
回線速度	64Kbps 以上を推奨
通信プロトコル (通信規約)	1. HTTP 2. HTTPS 3. LDAP 4. SMTP 上記4点の通信プロトコルが全て使用可能なこと。 インターネットを利用する場合には、プロバイダ(ISP)との契約が必要です。 電子入札コアシステムで使用する、上記の通信プロトコルが通過可能なプロバイダをお選びください。 また社内LAN等でファイアウォールを使用されている場合にも、上記の通信プロトコルが通過可能なように設定してください。 詳細はご利用のプロバイダやネットワーク管理者にご確認ください。 光回線などの常時接続サービスを推奨します。
電子メール	送受信が可能なこと。 ※各種通知書(見積り採用通知など)発行のお知らせを電子メールで行います。 お知らせメールは、あくまでも補助機能です。 定期的に大阪府電子見積合せにログインし、見積り案件や各通知書を確認してください。
その他	プロキシ及びプロキシサーバ経由での接続は動作保証いたしません。 詳細はネットワーク管理者にお問合せください。

●その他の環境等

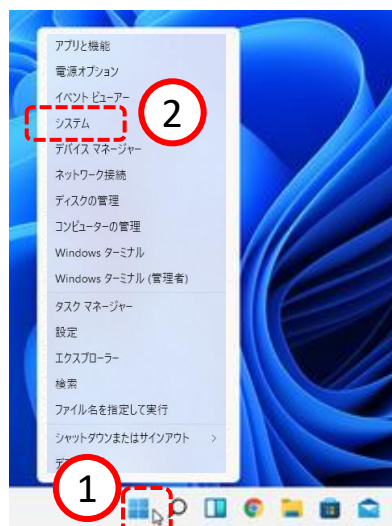
プリンタ	見積書の控えや、申請時のID・パスワードなどを印刷する場合は必要になります。 A4用紙が印刷できるプリンタを推奨します。
ウイルスチェック	ウイルスチェック用ソフトです。 (※フリーソフトは推奨しません)

推奨動作環境は、Windows10 Pro/Home、11 Pro/Homeです。
ご利用のパソコンOSが推奨動作環境となっているか確認してください。上記以外のバージョンでは、正常に動作しない恐れがあります。以下の手順に沿って、OSのバージョンを確認してください。

<Windows 10の場合>



<Windows11の場合>



手順 1

以下の手順で、

- ①「スタート」を右クリックします。
- ②「システム」をクリックします。



手順 2

システム画面が表示されます。

- ③「Windowsの仕様」又は「Windowsのエディション」が、「Windows10 Pro」、「Windows10 Home」、「Windows11 Pro」、「Windows11 Home」のいずれかであることを確認します。

3. 電子入札補助アプリのインストール

大阪府電子見積合せをご利用頂くには、電子入札補助アプリのインストール、及び許可 URL リストに大阪府電子見積合せのURL情報を入力する必要があります。

電子入札補助アプリは、以下のホームページよりダウンロード頂き、ファイルの展開を実施してください。展開ファイルに収められているインストーラ、インストール手順書によりインストールと設定を実施してください。

(1) 電子入札補助アプリのダウンロードと展開

手順の中で必要なインストールファイル等は以下のホームページからダウンロードしてください。

『ご利用前に確認ください。』ホームページ

URL: https://www.pref.osaka.lg.jp/keiyaku_2/e-mitsumori/e-gokakunin.html



大阪府 Osaka Prefectural Government

Foreign Language 閲覧補助機能

トップページ > しごと・産業 > 入札・契約情報 > 入札・発注・募集など > 電子契約 > 電子見積合せ > ご利用前にご確認ください。

印刷 更新日：2025年3月6日 ページID：6785

ご利用前にご確認ください。

省略

■ パソコンの設定

「大阪府電子見積合せ」に使用するパソコンに対し、設定作業が必要です。

なお、令和2年8月以降に、大阪府電子入札システムで入札を行ったパソコンは設定済みなので本作業は不要です。（「メールの受信設定」に進んでください。）

下記マニュアルに従い、設定作業を行ってください。

大阪府電子見積合せクライアント環境設定マニュアル（PDF：5,339KB）(mitsumori.pdf) ※設定に必要なツールは、以下からダウンロードしてください。

— ID／パスワードでログインする事業者の電子入札補助アプリ（令和5年1月4日更新）

- 電子入札補助アプリ（Zipファイル）ダウンロード（外部サイトへリンク）
- 電子入札補助アプリ使用許諾契約書（PDF：188KB）
- 電子入札補助アプリ操作マニュアル（PDF：440KB）

（ダウンロードファイル（Zipファイル）の内容）

- 電子入札補助アプリインストール手順書（PDF：1,290KB）
- 電子入札補助アプリインストールプログラム（CoreRelay.msi, setup.exe）
（ダウンロードファイルに含まれています。）

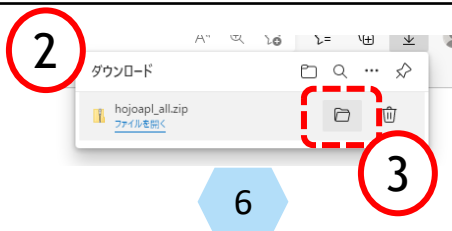
手順1

EdgeもしくはChromeを起動し、上記「ご利用前に確認ください」のページを開きます。電子入札補助アプリをダウンロードします。（左記はEdgeの画面です）

①「パソコンの設定」の「電子入札補助アプリ（Zipファイル）ダウンロード」をクリック

②ダウンロードが終わるまで待ちます。

③完了画面で「フォルダーに表示」をクリック



手順2

エクスプローラが起動し、ダウンロードフォルダが表示されます。ダウンロードしたファイルを展開します。

④ダウンロードしたファイル「hojoapl_all.zip」を選択して、右クリック

⑤「すべて展開」をクリック

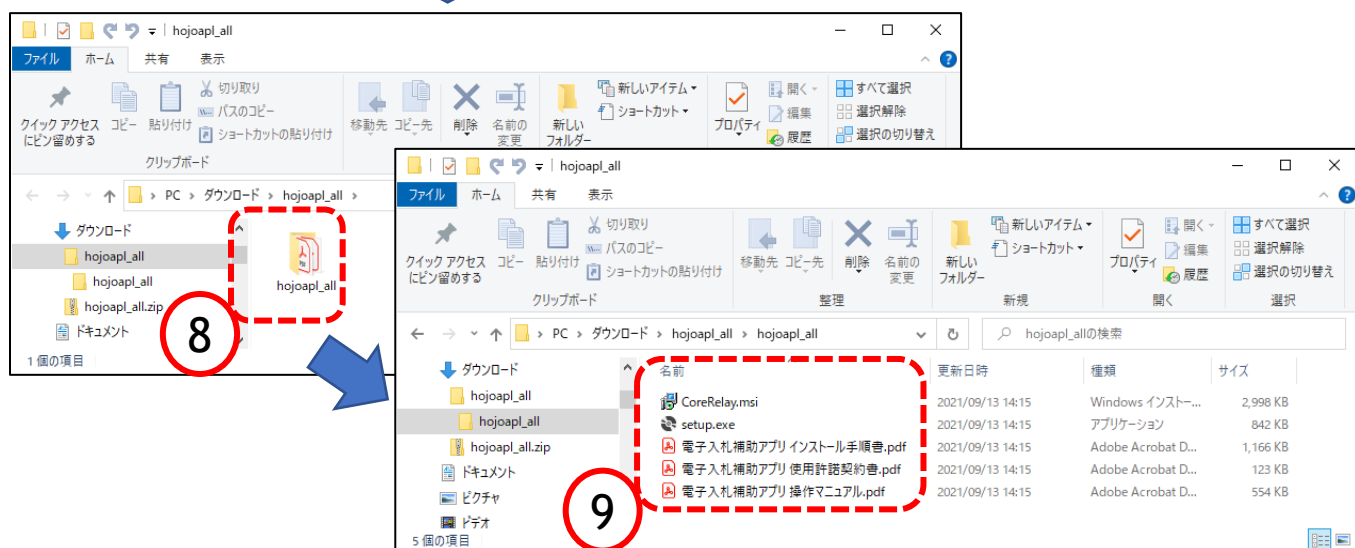
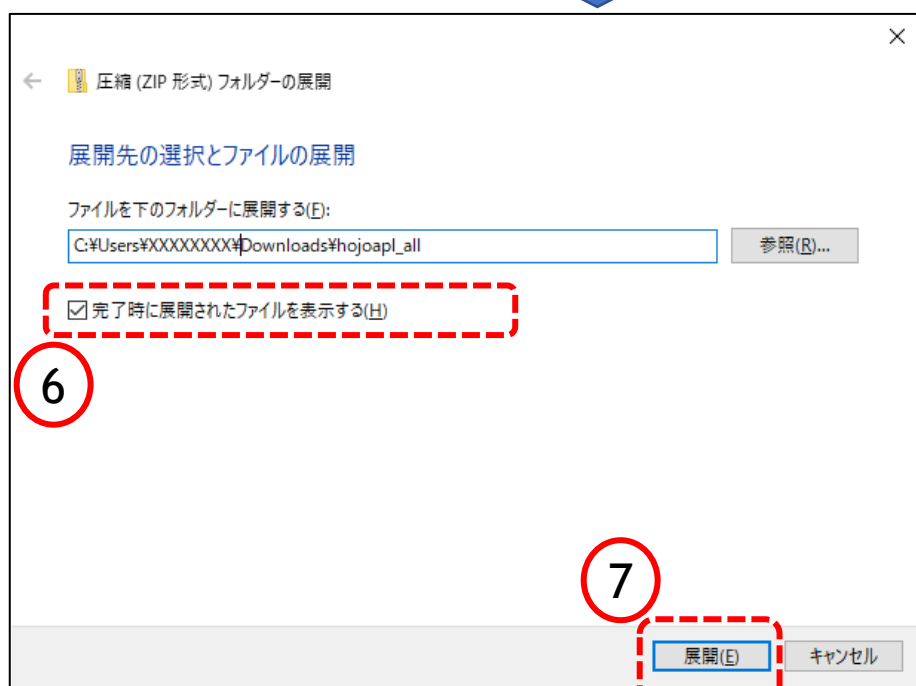
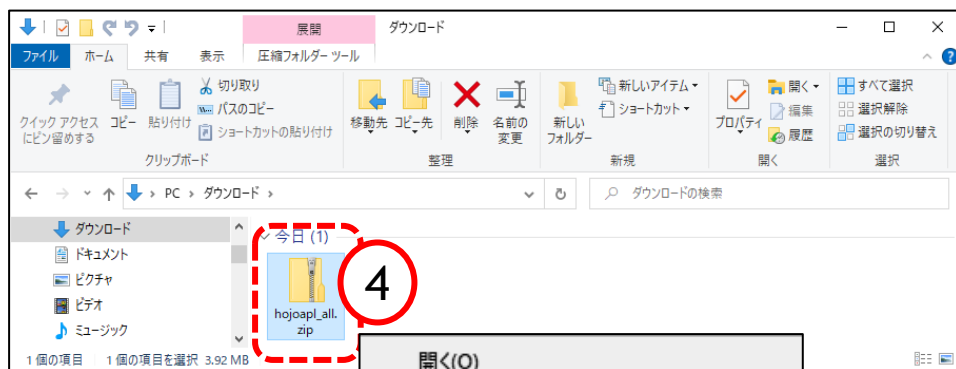
⑥圧縮[ZIP形式]フォルダーの展開画面が表示されます。「完了時に展開されたファイルを表示する」にチェック

⑦「展開」をクリック

⑧展開されたフォルダが表示されます。「hojoapl_all」フォルダを選択してダブルクリック

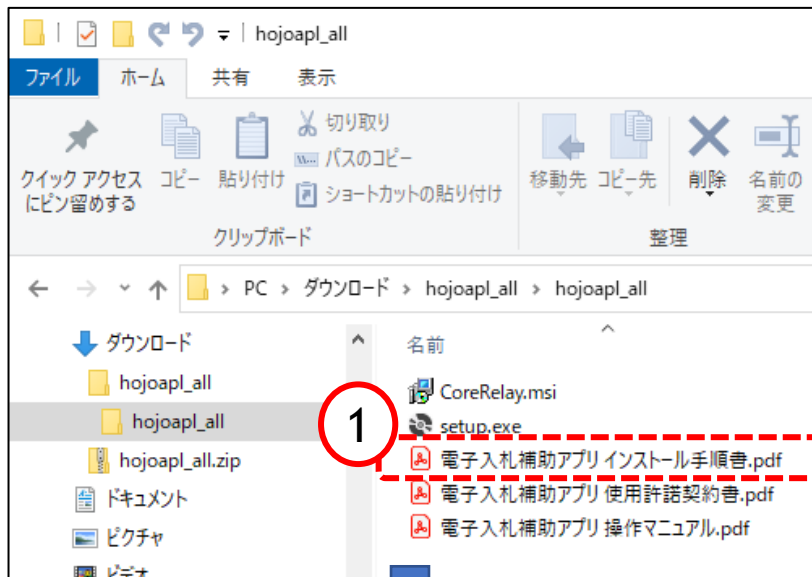
⑨フォルダ内のファイルが表示されます。

次に電子入札補助アプリのインストールを行ってください。



(2) 電子入札補助アプリのインストール

展開されたファイルから電子入札補助アプリをインストールします。



手順1

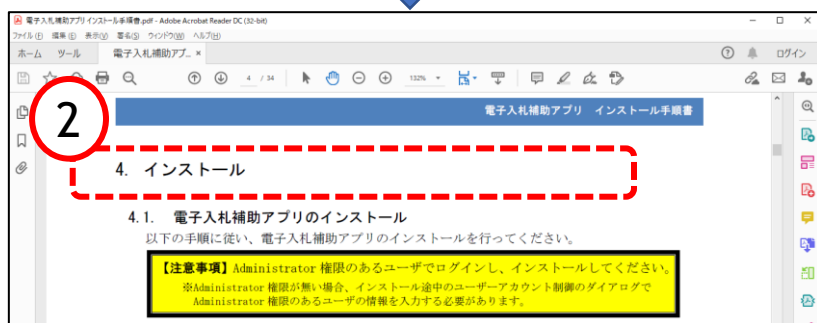
インストール手順書を表示します。

①展開されたファイルの「電子入札補助アプリ インストール手順書.pdf」ファイルをダブルクリックして表示



手順2

手順書に従い、インストールします。

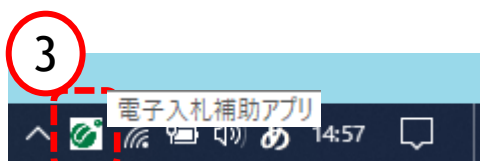


②表示された「電子入札補助アプリ インストール手順書」の 4ページ目「4. インストール」を参照してください。

4.1. 電子入札補助アプリのインストール

4.2. 電子入札補助アプリの起動方法

を実施してください。



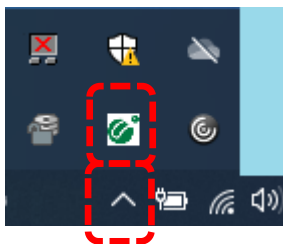
手順3

インストールできたことを確認します。



アイコンが無い場合は？

タスクトレイに電子入札補助アプリのアイコンが無い場合は、隠れている場合があります。  クリックして存在するか確認してください。



③インストール終了後、パソコンを再起動して、画面右下のタスクトレイに電子入札補助アプリのアイコン  が表示されていることを確認してください。

(3) 電子入札補助アプリの設定

電子入札補助アプリをインストールした後、許可URLリストに登録を行ってください。



許可URLリスト登録を表示します。

①画面右下にある電子入札補助アプリのアイコンを右クリック

②「許可URLリスト登録」をクリック



許可URLを登録します。

③入力欄に「<https://www.e-nyusatsu.pref.osaka.jp>」を入力

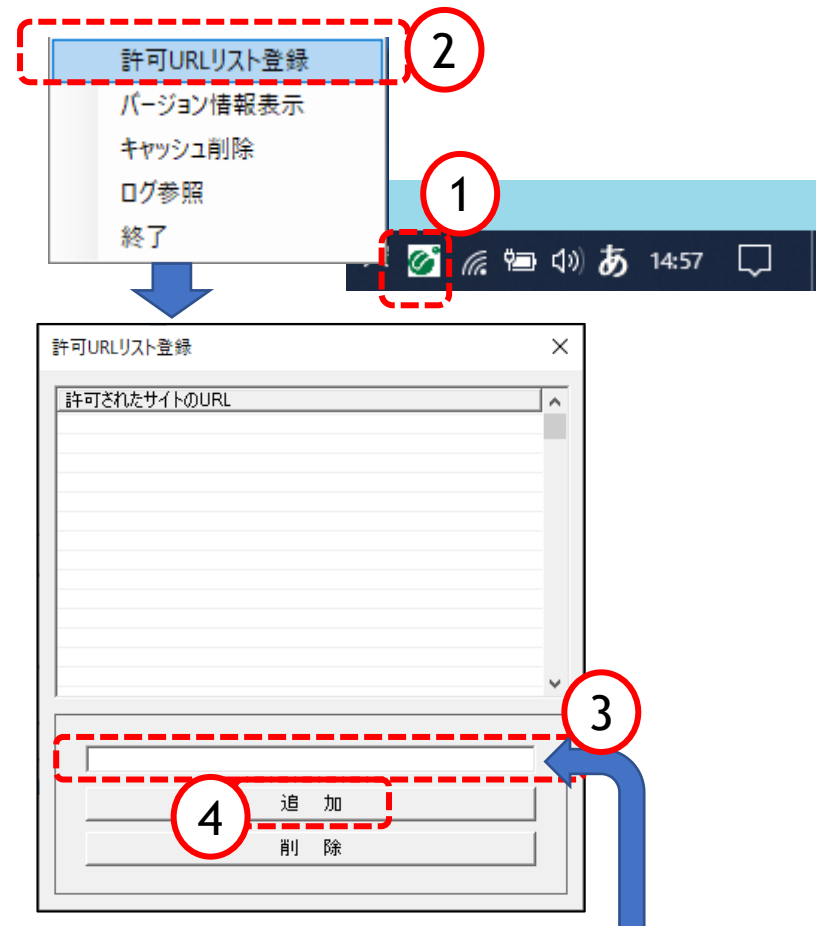
④「追加」ボタンをクリック

⑤許可されたサイトのURLに入力したURLが追加されます。

⑥「×」をクリック

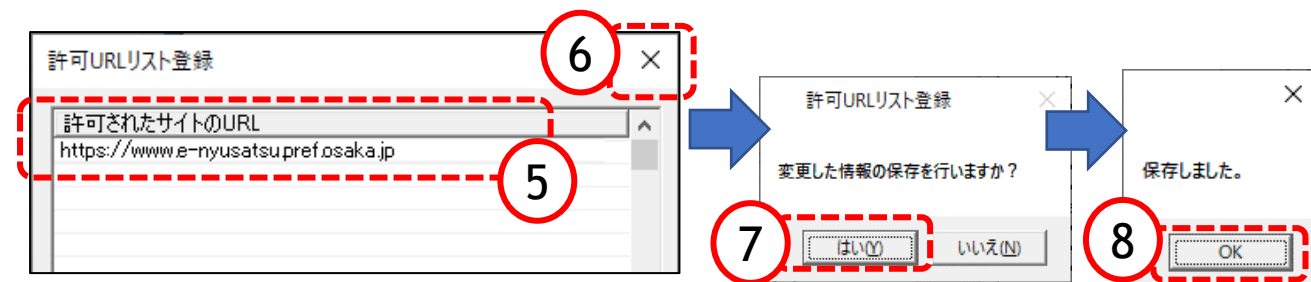
⑦「はい」ボタンをクリック

⑧「OK」ボタンをクリック



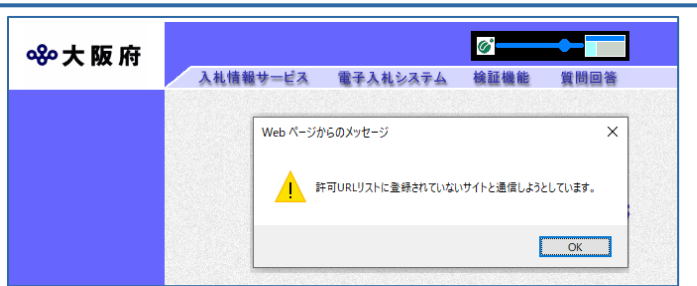
<https://www.e-nyusatsu.pref.osaka.jp>

※ 半角で正しく入力してください。



システムを起動すると右のようなエラーが表示された場合は？

許可URLが正しく入力されていないか、登録されていません。
許可URLリストを再度表示して、入力内容を確認してください。

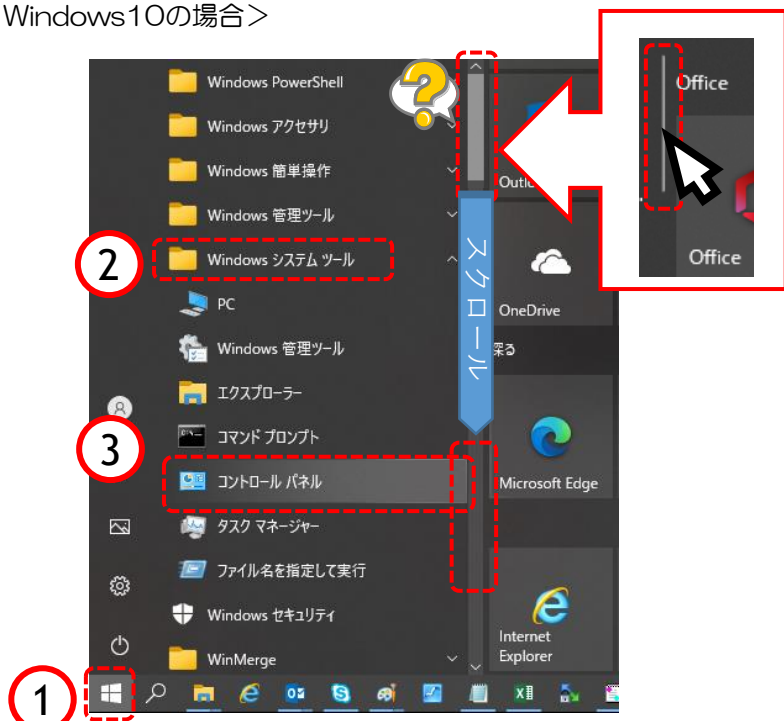


4. 信頼済みサイトの登録

大阪府電子見積合せの使用時に、ポップアップブロック、ファイルのダウンロードがブロックされると、大阪府電子見積合せが正常に動作しないことがあります。

IEのインターネット オプションより、「信頼済みサイト」に大阪府電子見積合せのサーバアドレス情報を登録することにより正常に動作するように設定します。

<Windows10の場合>



手順 1

以下の手順で、

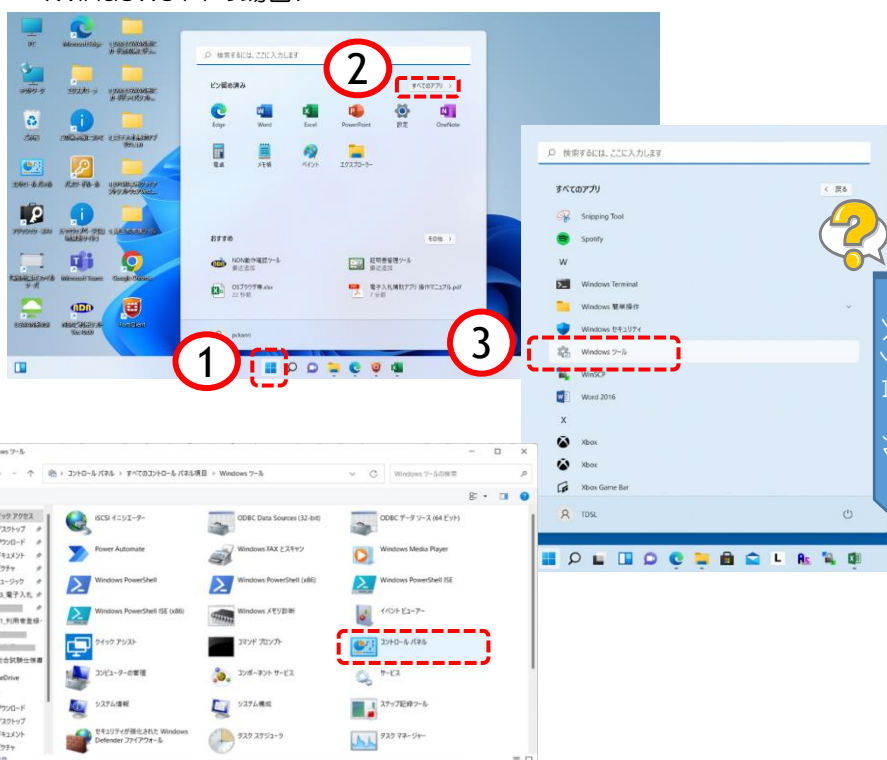
- ①「スタート」をクリックします。
- ②「Windowsシステムツール」ボタンをクリックします。
- ③「コントロールパネル」をクリックします。



下に移動する場合は、細いスクロールバーに

マウスを当てることで、スクロールバーが太く表示されます。スクロールバーをクリックした状態で下に移動させてください。

<Windows11の場合>



手順 1

以下の手順で、

- ①デスクトップ上の「スタート」をクリックします。
- ②「すべてのアプリ」をクリックします。
- ③「Windowsツール」をクリックします。Windowsツール画面が開いたら「コントロールパネル」をクリックします。



下に移動する場合は、細いスクロールバーに

マウスを当てることで、スクロールバーが太く表示されます。スクロールバーをクリックした状態で下に移動させてください。

手順2

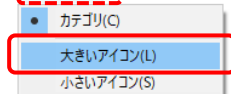
すべてのコントロールパネル項目画面が表示されます。

④「インターネットオプション」をクリックします。

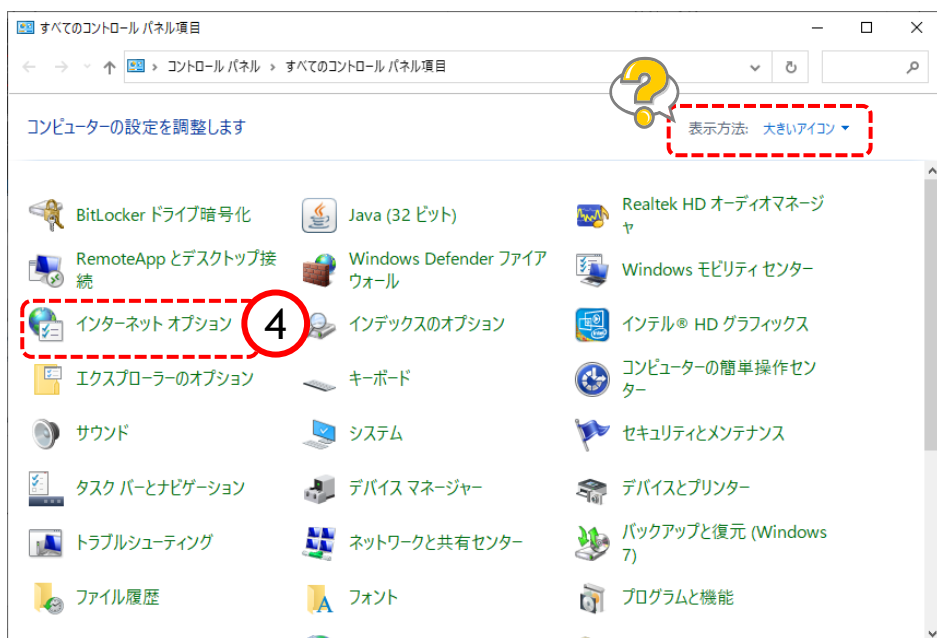


コントロールパネルの表示が左の画面と違う場合は、

表示方法: カテゴリ ▼



表示方法「カテゴリ▼」をクリックして、「大きいアイコン」を選択してください。



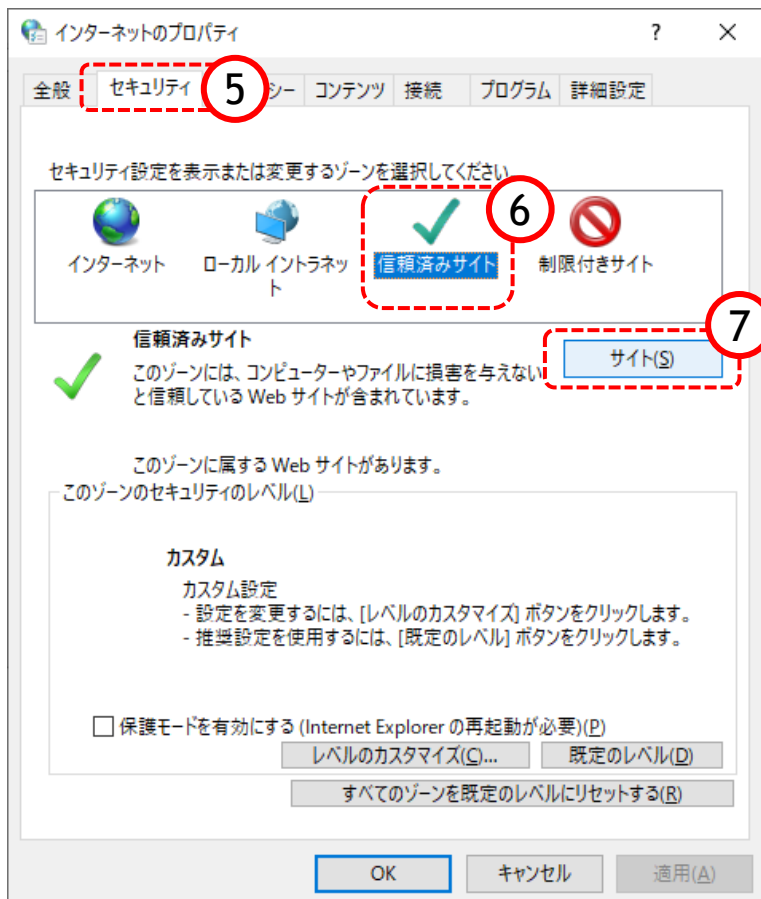
手順3

インターネットのプロパティ画面が表示されます。

⑤「セキュリティ」をクリックします。

⑥「信頼済みサイト」をクリックします。

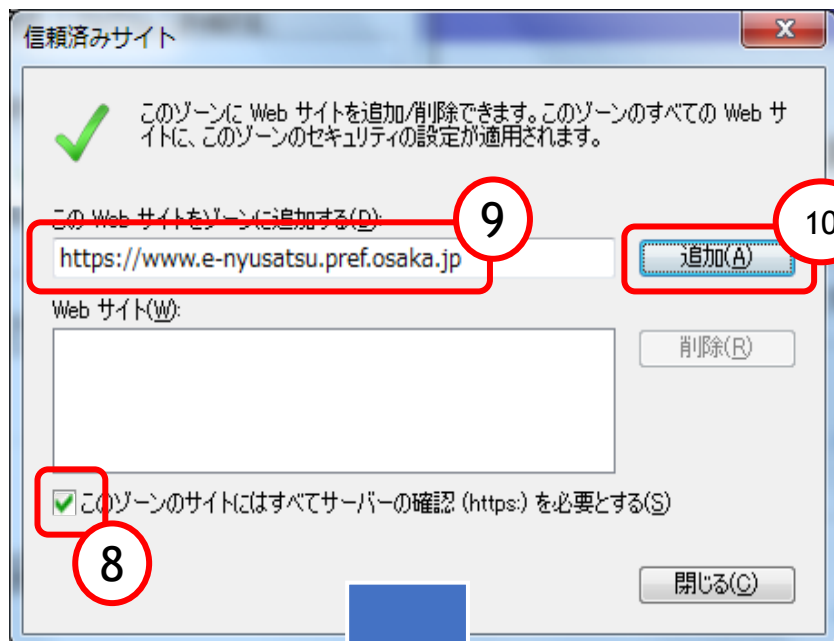
⑦「サイト」をクリックします。



登録していただくアドレス

https://eawwww.e-nyusatsu.pref.osaka.jp

https://www.e-nyusatsu.pref.osaka.jp



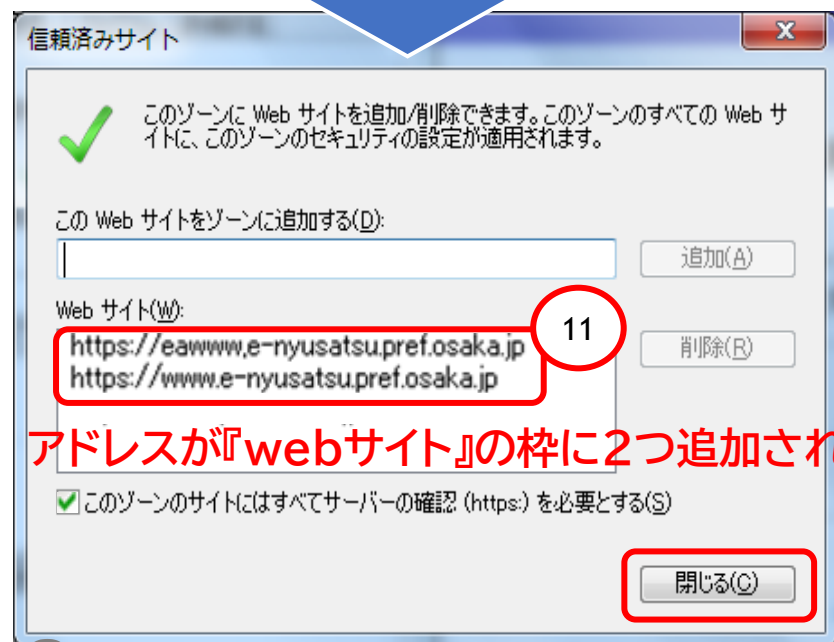
手順4

⑧「このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https) を必要とする」にチェックを入れる

⑨ 上記2つのアドレスを信頼済みサイトとして追加する

『このWebサイトをゾーンに追加する』のテキスト欄にアドレスを1つ入力します。
★アドレスが予め表示されている場合、httpsのsがない、e-が抜けていることが多いため、間違いないようご確認をお願いします。

⑩「追加」ボタンをクリック



手順5

⑪『Webサイト』の大きな枠にアドレスが入ったことを確認

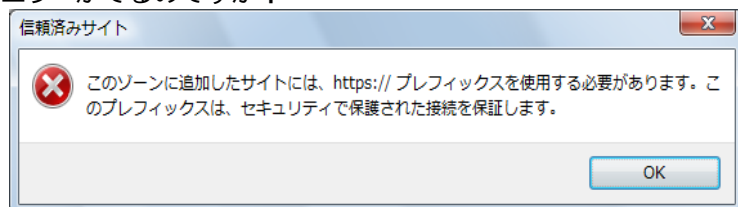
⑨、⑩の操作を2回行い、アドレスを2つ追加してください。

『Webサイト』の枠にアドレスが2つとも表示されると、信頼済みサイトの登録は完了です。最後に「閉じる」ボタンをクリックし、画面を閉じます。

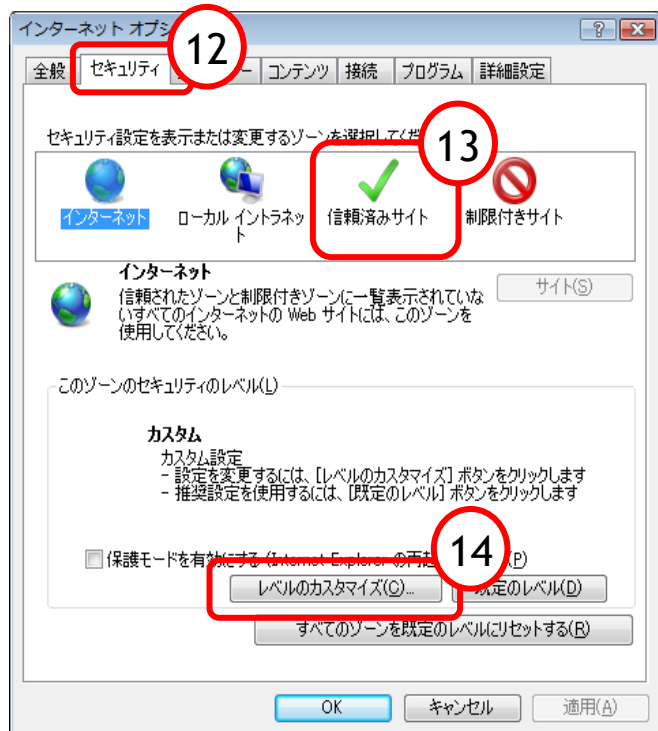
アドレスが『webサイト』の枠に2つ追加されれば完了です！



エラーがでるのですが？



↑上記のようなエラー画面が出てしまったときは、入力されているアドレスに間違いがないかもう一度確認してください。
httpsのsが抜けていたり、スペースが入っていたりするとエラーになる場合があります。



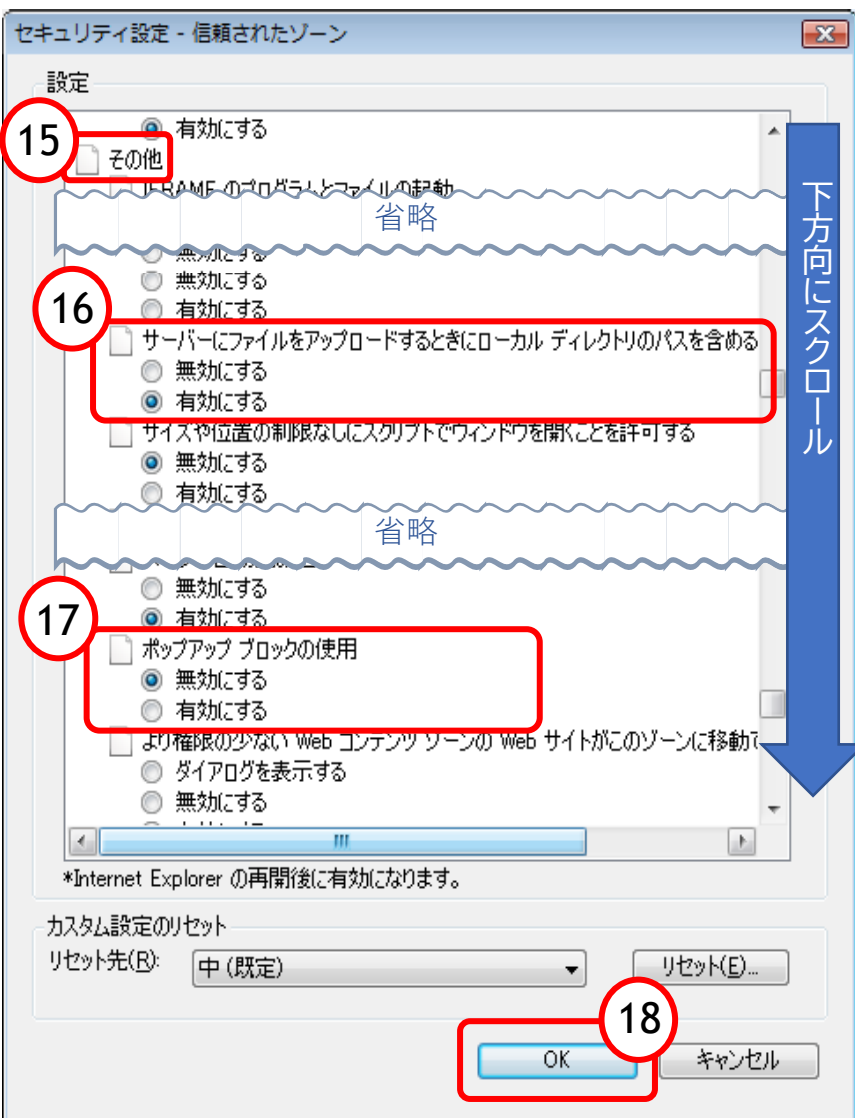
手順 6

インターネットオプション画面に戻りますので、次に「信頼済みサイト」に対する詳細な設定を行います。

⑫「セキュリティ」タブをクリック

⑬「信頼済みサイト」アイコンをクリック

⑭「レベルのカスタマイズ」ボタンをクリック



手順 7

⑮ 下方向にスクロールさせ『その他』という項目を表示させる

『その他』の中の2項目を設定します。

⑯ サーバーにファイルをアップロードするとき
にローカルディレクトリのパスを含める
→「有効にする」に設定

⑰ ポップアップ ブロックの使用
→「無効にする」に設定

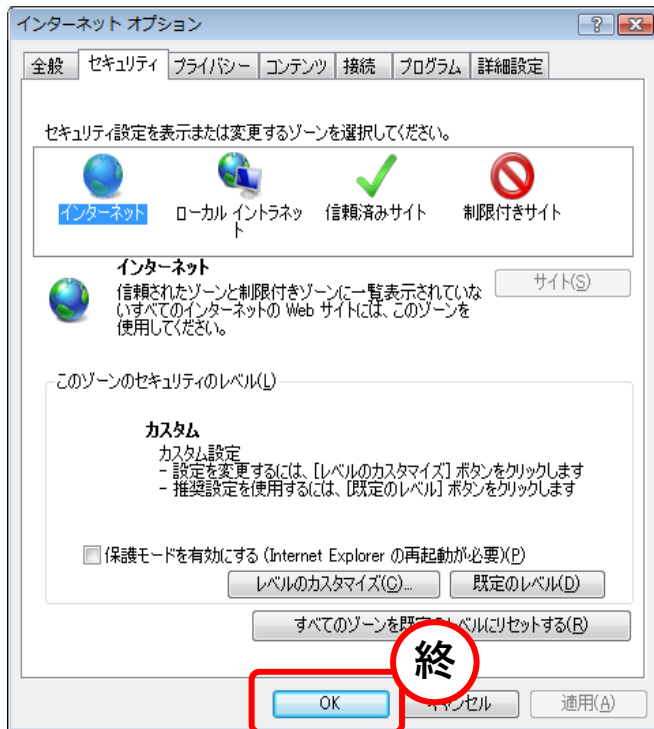
⑱ 「OK」ボタンをクリック



⑱ 警告画面が出る場合「はい」を選択

最後にインターネットオプションの画面を「OK」で閉じます。

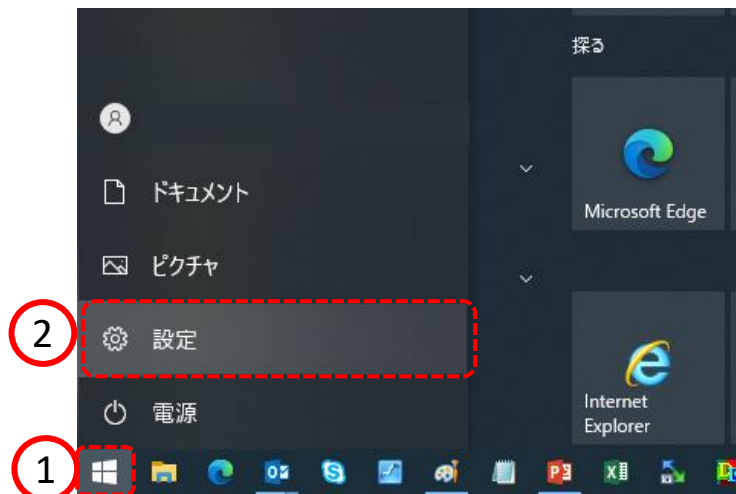
以上で信頼済みサイトの登録は終了です。



5 a.既定ブラウザを Edge に変更する手順

すでにEdgeが既定ブラウザとなっている場合は本作業は不要です

<Windows10の場合>



手順 1

以下の手順で、既定のアプリ画面を表示します。

①「スタート」ボタンをクリックします。

②「設定」をクリックします。

<Windows11の場合>

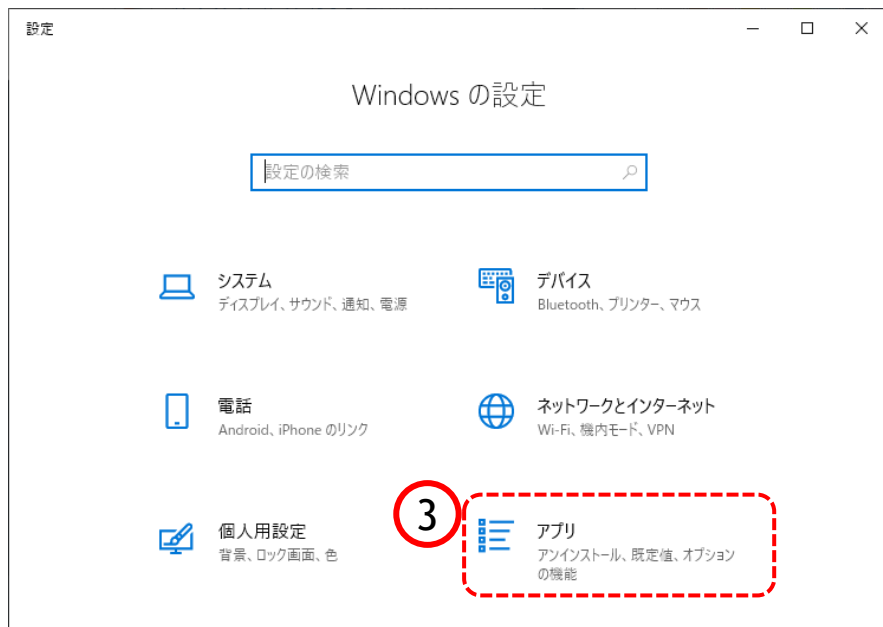


手順 1

以下の手順で、既定のアプリ画面を表示します。

①「スタート」ボタンを**右クリック**します。

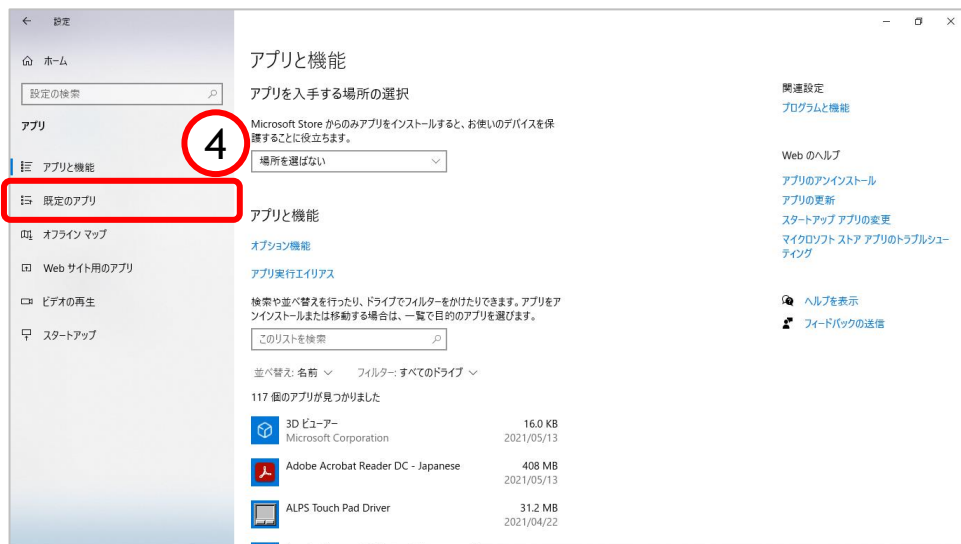
②「設定」をクリックします。



手順 2

Windowsの設定画面が開きます。

③「アプリ」をクリックします。



手順 3

アプリと機能画面が表示されます。

④「既定のアプリ」をクリックします。

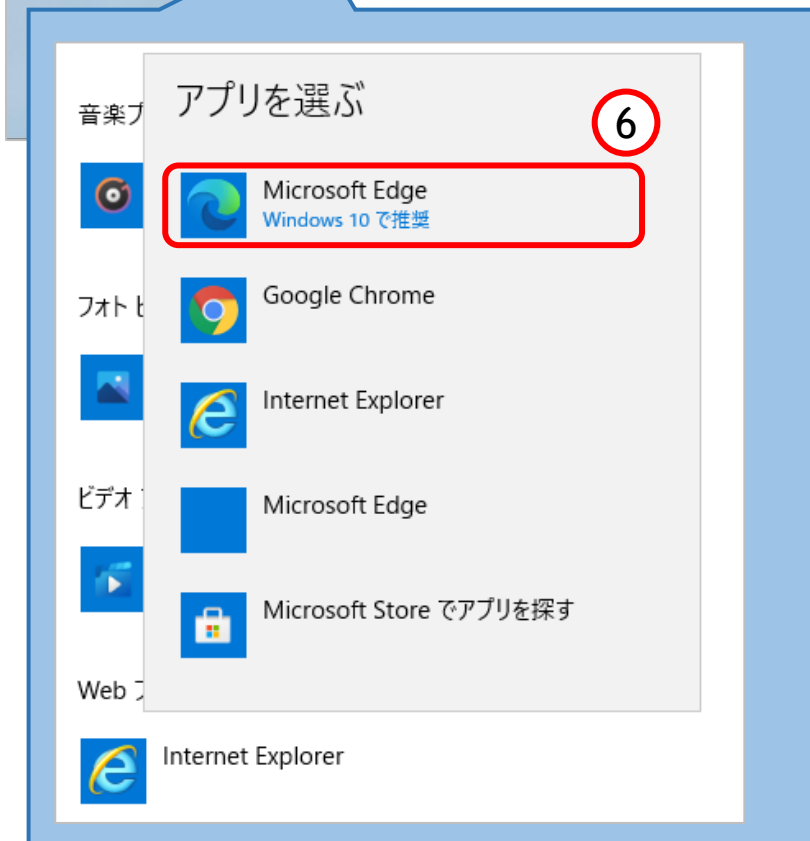


手順 4

既定のアプリ画面が表示されます。

⑤Webブラウザの現在設定しているアプリを選択します。

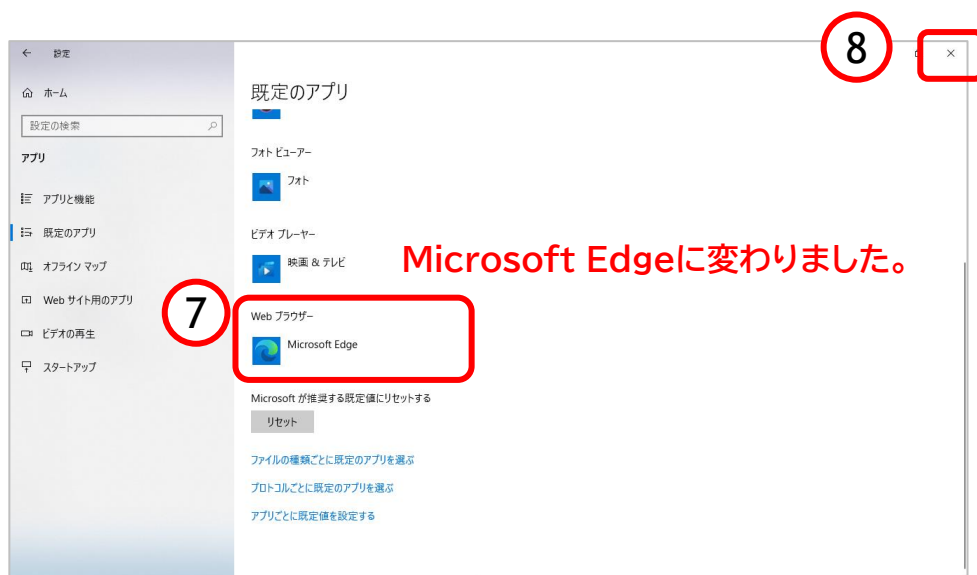
左記画面のように「Internet Explorer」をクリックします。



手順 5

アプリを選ぶ画面が表示されます。

⑥「Microsoft Edge」をクリックします。



手順6

既定のアプリ画面に戻ります。

⑦Webブラウザが、「Microsoft Edge」に変更されていることを確認します。

⑧右上「×」ボタンをクリックし、Windowsの設定画面を閉じます。

以上で既定ブラウザをEdgeに変更する手順は終了です。

(参考)Microsoft Edgeの起動方法

「Microsoft Edge」を起動します。



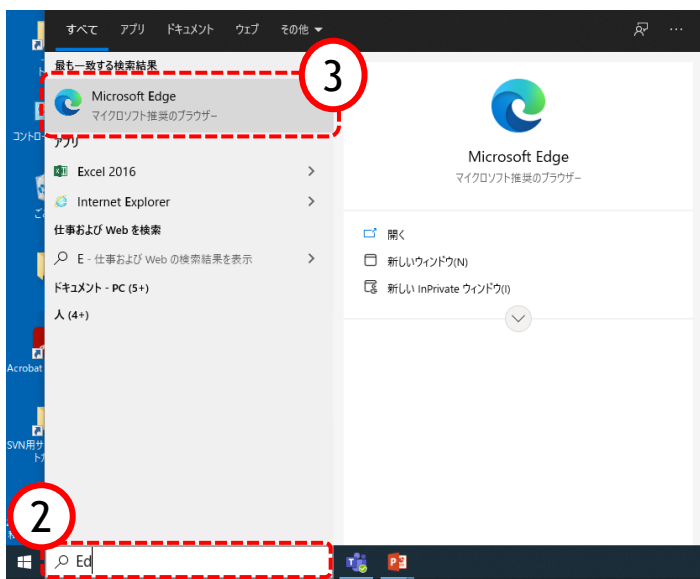
タスクバーの「Microsoft Edge」を選択します。

タスクバーにMicrosoft Edgeが無い場合



手順1

①「検索」欄を選択します。



手順2

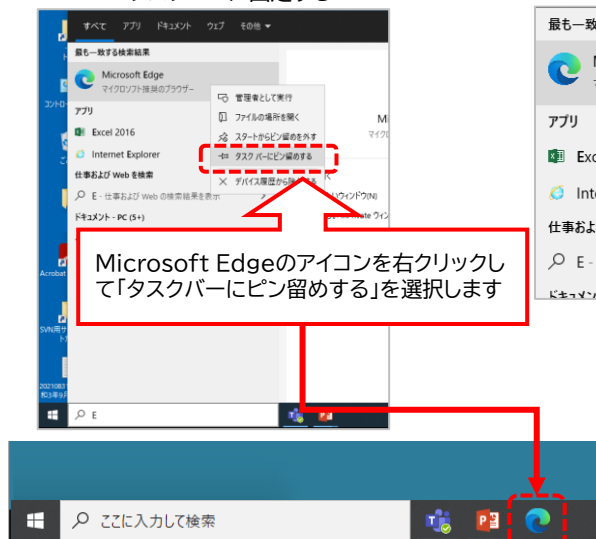
②「検索」欄に“Ed”と入力します。

③検索結果にMicrosoft Edgeが表示されます。
「Microsoft Edge」をクリックします。

Microsoft Edgeを表示したい度に検索しないといけませんか？

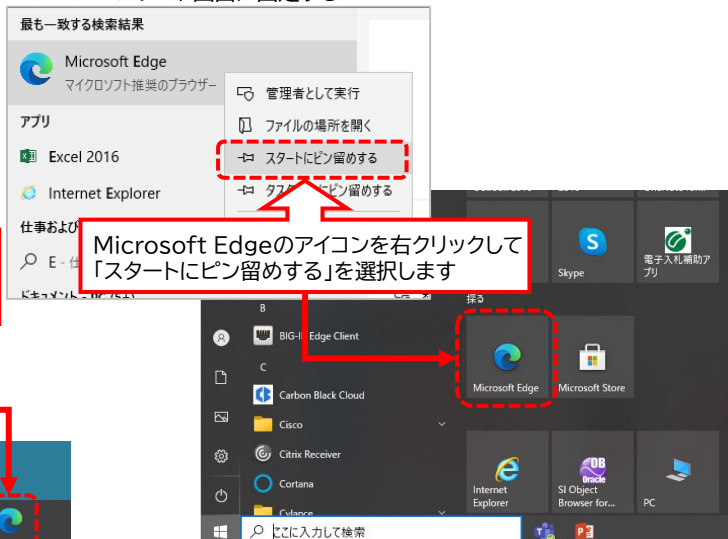
タスクバーまたはスタート画面に固定することができます。

<タスクバーに固定する>



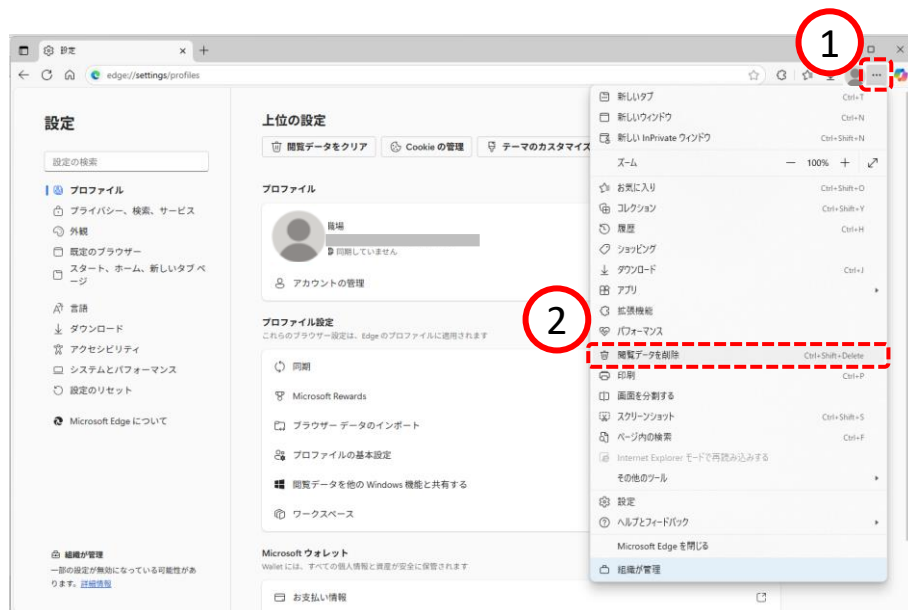
Microsoft Edgeのアイコンを右クリックして「タスクバーにピン留めする」を選択します

<スタート画面に固定する>



6a. キャッシュクリア方法

ブラウザ「Microsoft Edge」におけるキャッシュのクリア方法について説明します。
設定の手順は以下の通りです。



手順 1

以下の手順で、
Microsoft Edge画面から設定画面を開きます。

- ①「…」ボタンをクリックします。
- ②「閲覧データを削除」をクリックします。



手順 2

閲覧データをクリア画面が表示されます。

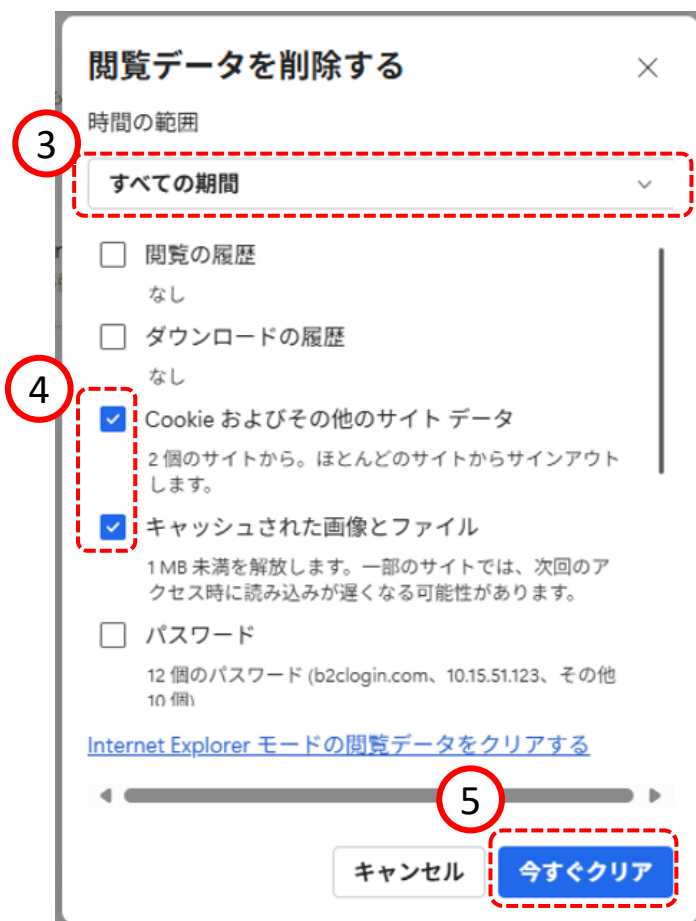
- ③『時間の範囲』項目の「すべての期間」を選択します。

- ④「Cookieおよびその他のサイトデータ」と「キャッシュされた画像とファイル」のチェックボックスにチェックをします。

- ⑤「今すぐクリア」ボタンをクリックします。

データクリアが完了すると、プライバシー、検索、サービス画面に戻るため、右上「×」ボタンをクリックし、Windowsの設定画面を閉じます。

以上でキャッシュクリアは終了です。



7a. ポップアップの許可設定

ポップアップブロックが有効になっていると、システムが正常に動作しない場合があります。
ここではポップアップを許可するためのアドレス登録方法を説明します。
ポップアップを許可するためには以下のアドレスを登録します。

[*.]pref.osaka.jp

「[」は左角カッコ
(「む」の上のキーから入力可能)
「*」はアスタリスク
(Shiftキー+「け」の同時押しで入力可能)
「.」はピリオド
(「る」のキーから入力可能)
「】」は右角カッコ
(「む」のキーから入力可能)

※上記の文字はいずれも半角で入力してください。



半角、全角切り替えキー

キーボードのキー配列図(一部抜粋)

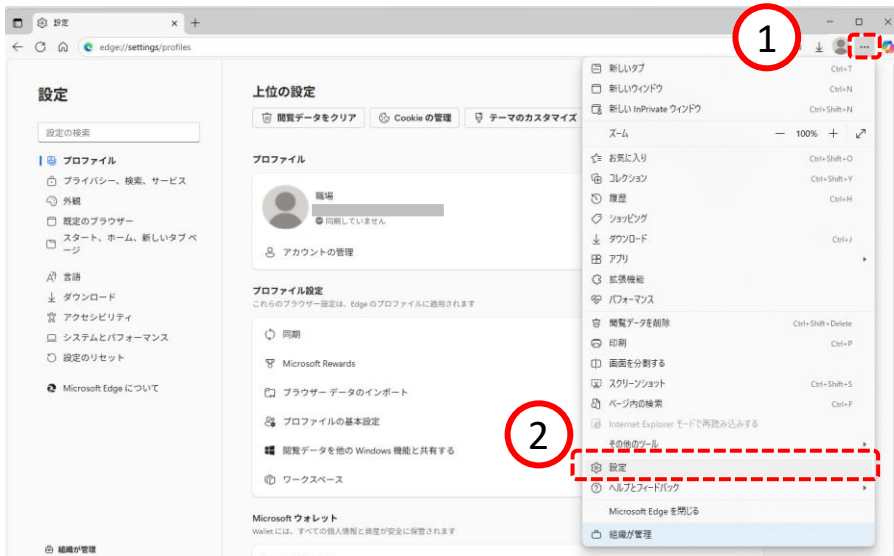


[: 左角カッコ

* : アスタリスク

. : ピリオド

] : 右角カッコ



手順 1

以下の手順で、
Microsoft Edge画面から設定画面
を開きます。

①「…」ボタンをクリックします。

②「設定」をクリックします。



手順 2

設定のプロファイル画面が表示され
ます。

③「プライバシー、検索、サービス」を
クリックします。



手順3

プライバシー、検索、サービス画面が表示されます。

④「サイトのアクセス許可」をクリックします。



手順4

サイトのアクセス許可画面が表示されます。

⑤「すべてのアクセス許可」をクリックします。



手順5

すべてのアクセス許可画面が表示されます。

⑥「ポップアップとリダイレクト」をクリックします。



手順6

⑦「サイトの追加」ボタンをクリックします。



手順7

サイトの追加画面が表示されます。

⑧『サイト』欄のテキスト入力箇所にアドレスを入力します。

入力するアドレスは、
[*.]pref.osaka.jp
です。



手順8

⑨「追加」ボタンをクリックします。



手順9

ポップアップとリダイレクト画面に戻ります。

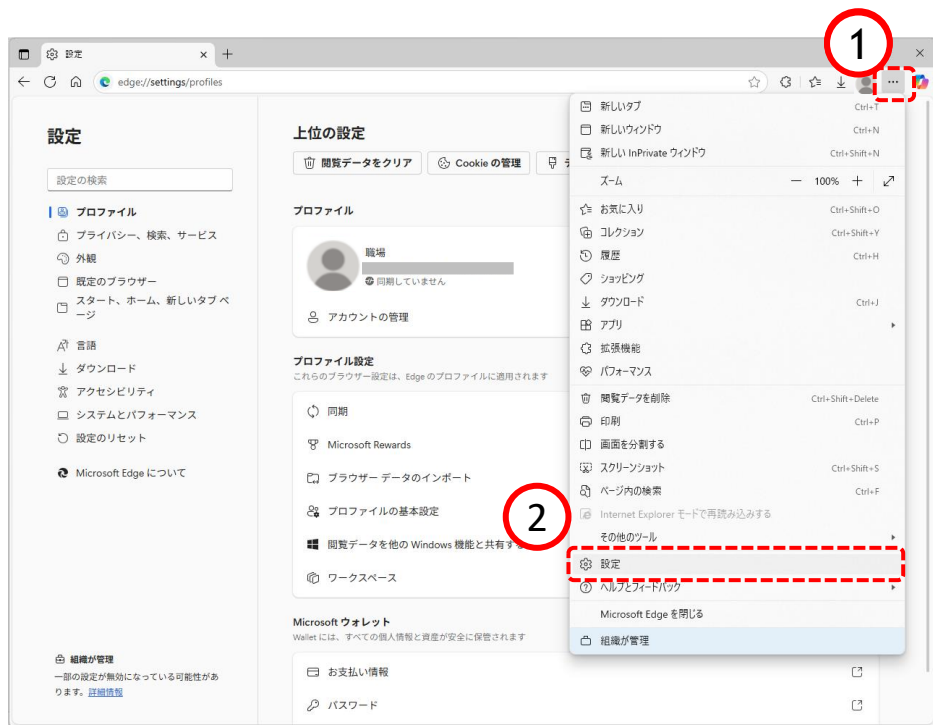
⑩『ポップアップの送信とリダイレクトの使用を許可しました』欄に入力したアドレスが表示されていることを確認します。

⑪右上「X」ボタンをクリックし、Windowsの設定画面を閉じます。

以上でポップアップの許可設定は終了です。

8a. 「ダウンロードする前に各ファイルの保存先を確認する」を有効にする方法

以下の設定をすることによって、Edgeでファイルをダウンロードしようとした際に、ファイルを「開く」か「名前を付けて保存」するか選択できるようになります。



手順1

以下の手順で、

- ①「…」をクリックします。
- ②「設定」をクリックします。



手順2

設定画面が表示されます。

③設定画面の左側に表示されているメニューから「↓ダウンロード」をクリックします。

④画面右側に表示されるダウンロード設定画面の中にある「ダウンロードする前に各ファイルの保存先を確認する」を有効 ☒ にします。

⑤右上「×」ボタンをクリックし、Edgeの設定画面を閉じます。

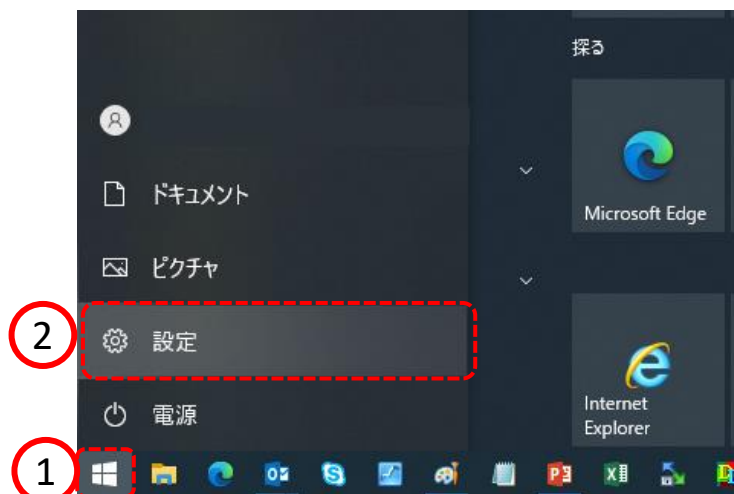
以上で、「ダウンロード時の動作を毎回確認する」を有効にする方法は終了です。

Microsoft Edge (Chromium版)を使用する方の設定は以上で終了です。
続けて「9. 注意事項(37ページ)」をご確認ください。

5 b.既定ブラウザを Chrome に変更する手順

本書では、Chromeがご使用の端末にインストール済みの手順を記載しています。
Chromeインストール方法が判らない場合は、Edgeのご利用をお願い致します。

<Windows10の場合>



手順 1

以下の手順で、既定のアプリ画面を表示します。

- ①「スタート」ボタンをクリックします。
- ②「設定」をクリックします。

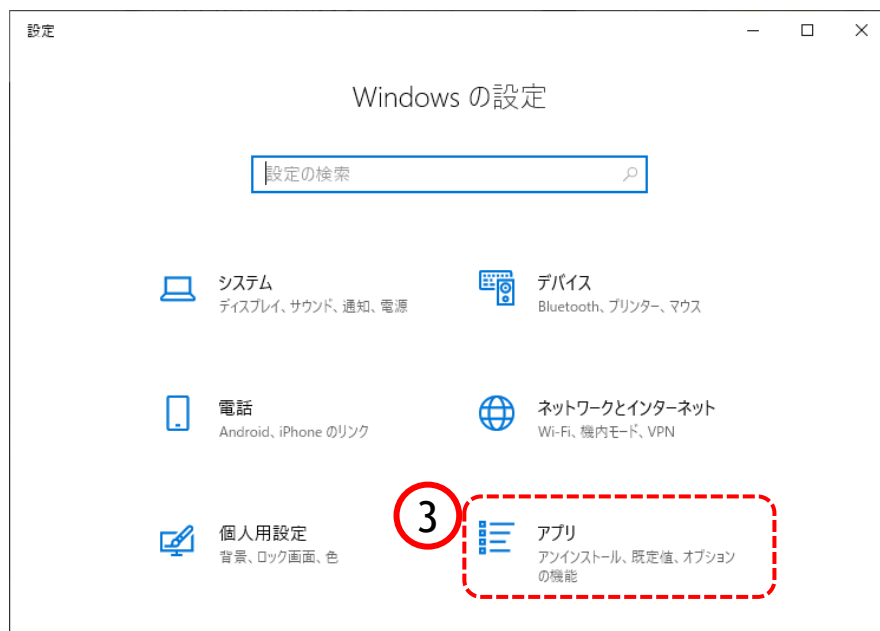
<Windows11の場合>



手順 1

以下の手順で、既定のアプリ画面を表示します。

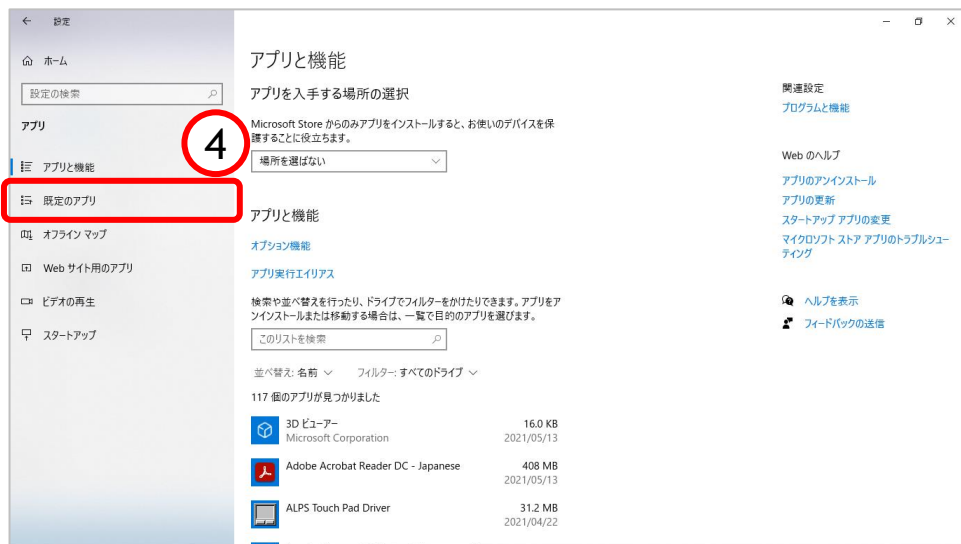
- ①「スタート」ボタンを**右クリック**します。
- ②「設定」をクリックします。



手順 2

Windowsの設定画面が開きます。

- ③「アプリ」をクリックします。



手順 3

アプリと機能画面が表示されます。

④「既定のアプリ」をクリックします。

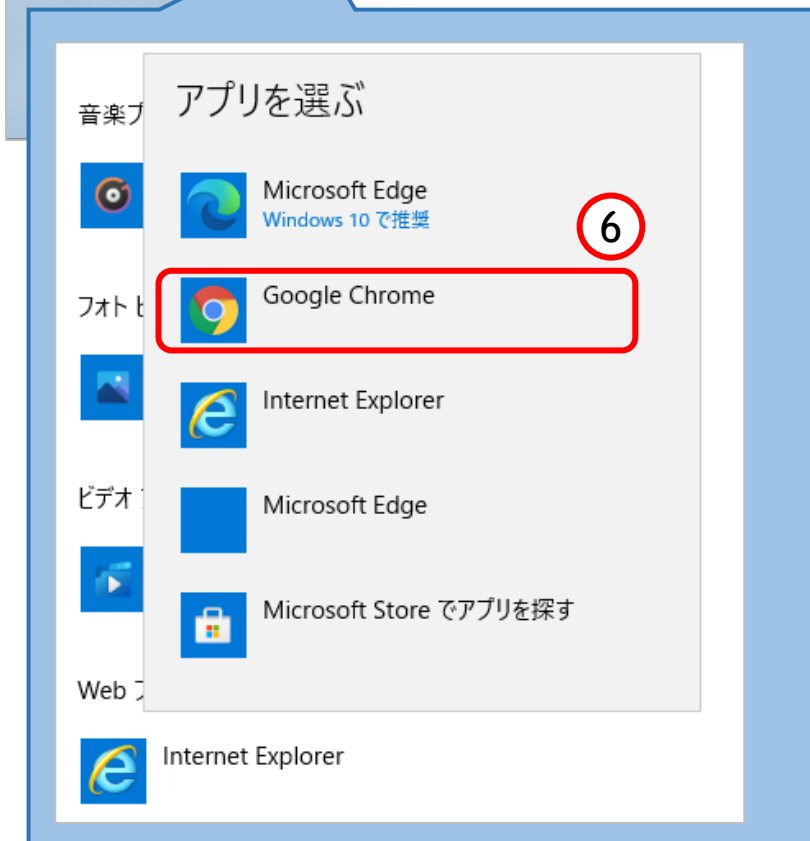


手順 4

既定のアプリ画面が表示されます。

⑤Webブラウザの現在設定しているアプリを選択します。

左記画面のように「Internet Explorer」をクリックします。



手順 5

アプリを選ぶ画面が表示されます。

⑥「Google Chrome」をクリックします。

切り替え前に

Microsoft Edge をお試しください。Windows 10 のために生まれた、まったく新しい高速なアプリです。

ご確認ください

強制的に変更する



手順 6

「切り替え前に」という画面が表示される場合は、「強制的に変更する」を押下してください。

既定のアプリ画面に戻ります。

⑦Webブラウザが、「Google Chrome」に変更されていることを確認します。

⑧右上「×」ボタンをクリックし、Windowsの設定画面を閉じます。

以上で既定ブラウザをChromeに変更する手順は終了です。



(参考)Google Chromeの起動方法

「Google Chrome」を起動します。

タスクバーの「 Google Chrome」を選択します。

タスクバーにGoogle Chromeが無い場合

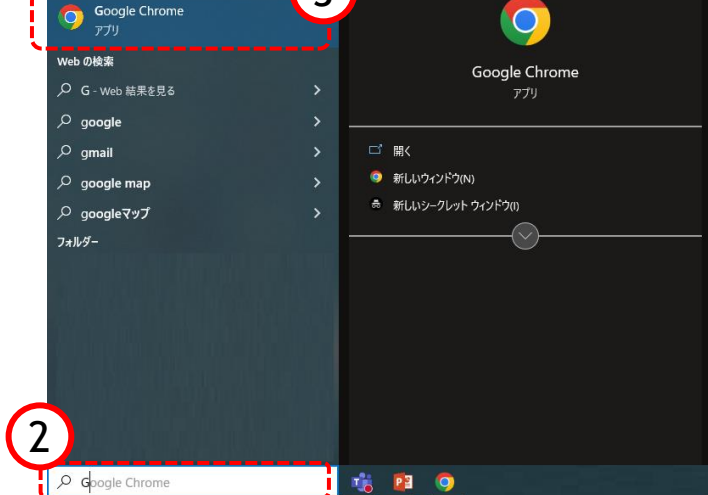
1



手順1

①「検索」欄を選択します。

3



手順2

②「検索」欄に“G”と入力します。

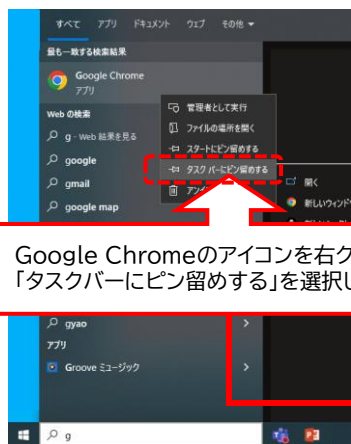
2

③ 検索結果にGoogle Chromeが表示されます。
「Google Chrome」をクリックします。

Google Chromeを表示したい度に検索しないといけませんか？

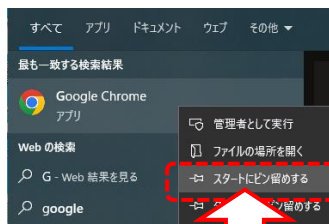
タスクバーまたはスタート画面に固定することができます。

<タスクバーに固定する>



Google Chromeのアイコンを右クリックして
「タスクバーにピン留めする」を選択します

<スタート画面に固定する>

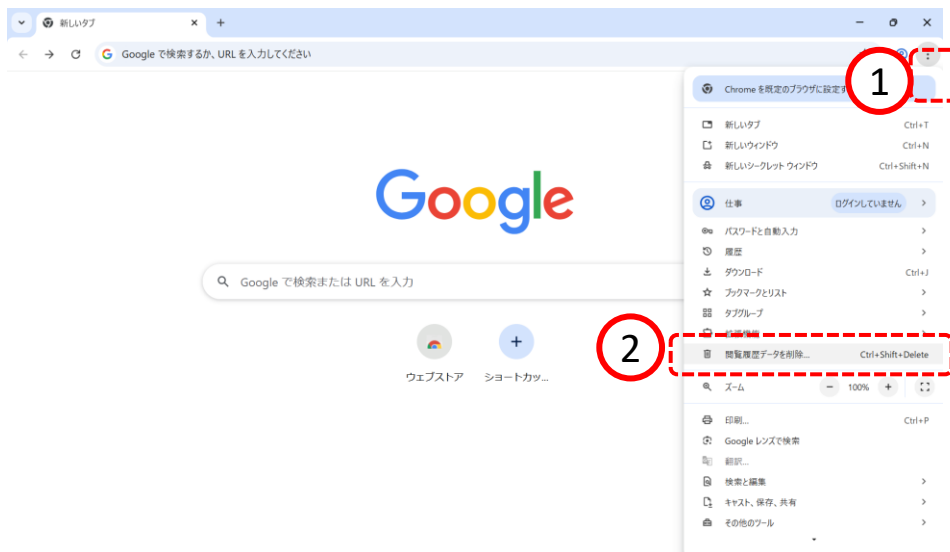


Google Chromeのアイコンを右クリックして
「スタートにピン留めする」を選択します



6b. キャッシュクリア方法

ブラウザ「Google Chrome」におけるキャッシュのクリア方法について説明します。
設定の手順は以下の通りです。

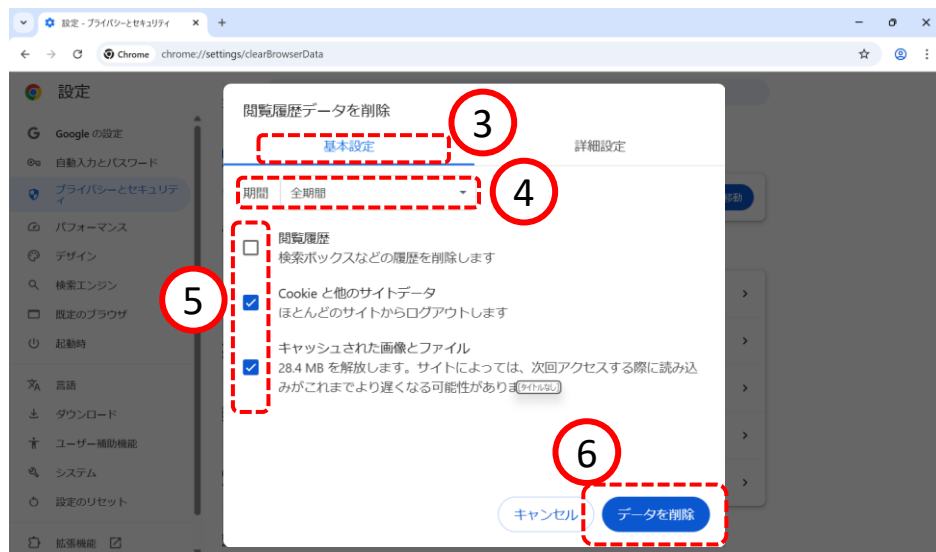


手順 1

以下の手順で、
Google Chrome画面から設定
画面開きます。

① ボタンをクリックします。

②「閲覧履歴データを削除」をクリック
します。



手順 2

設定のプロファイル画面が表示され
ます。

③「基本設定」をクリックします。

④『期間』項目の「全期間」を選択し
ます。

⑤「閲覧履歴」のチェックボックスに
チェックが入っている場合、外します。

「Cookie と他のサイトデータ」と
「キャッシュされた画像とファイル」の
チェックボックスをチェックします。

⑥「データを削除」ボタンをクリックし
ます。

手順3

データクリアが完了すると、設定画面に戻るので、右上「×」ボタンをクリックし、Chromeの設定画面を閉じます。

以上でキャッシュクリアは終了です。



7b. ポップアップの許可設定

ポップアップブロックが有効になっていると、システムが正常に動作しない場合があります。
ここではポップアップを許可するためのアドレス登録方法を説明します。
ポップアップを許可するためには以下のアドレスを登録します。

[*.]pref.osaka.jp

「[」は左角カッコ
(「む」の上のキーから入力可能)
「*」はアスタリスク
(Shiftキー+「け」の同時押しで入力可能)
「.」はピリオド
(「る」のキーから入力可能)
「]」は右角カッコ
(「む」のキーから入力可能)

※上記の文字はいずれも半角で入力してください。



半角、全角切り替えキー

キーボードのキー配列図(一部抜粋)

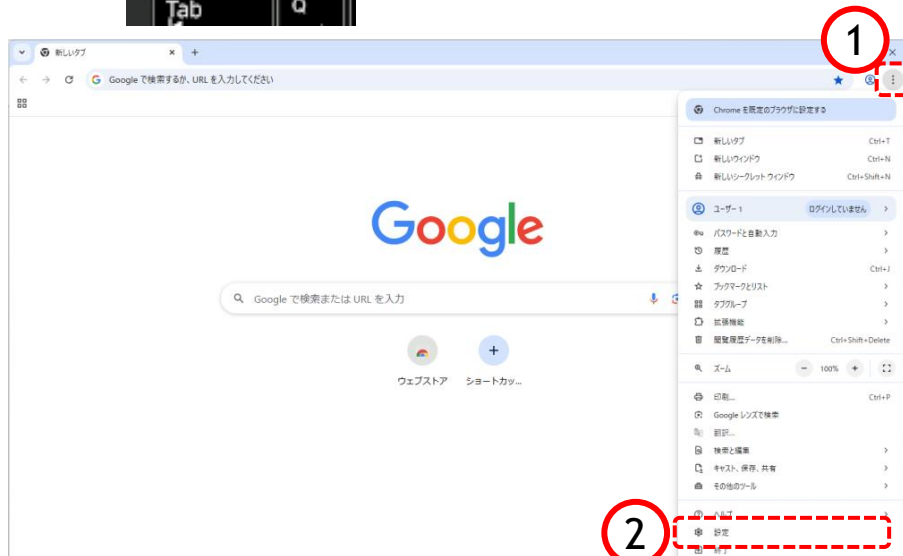


[:左角カッコ

* :アスタリスク

. :ピリオド

] :右角カッコ



手順1

以下の手順で、
Google Chrome画面から設定
画面開きます。

① ボタンをクリックします。

②「設定」をクリックします。



手順2

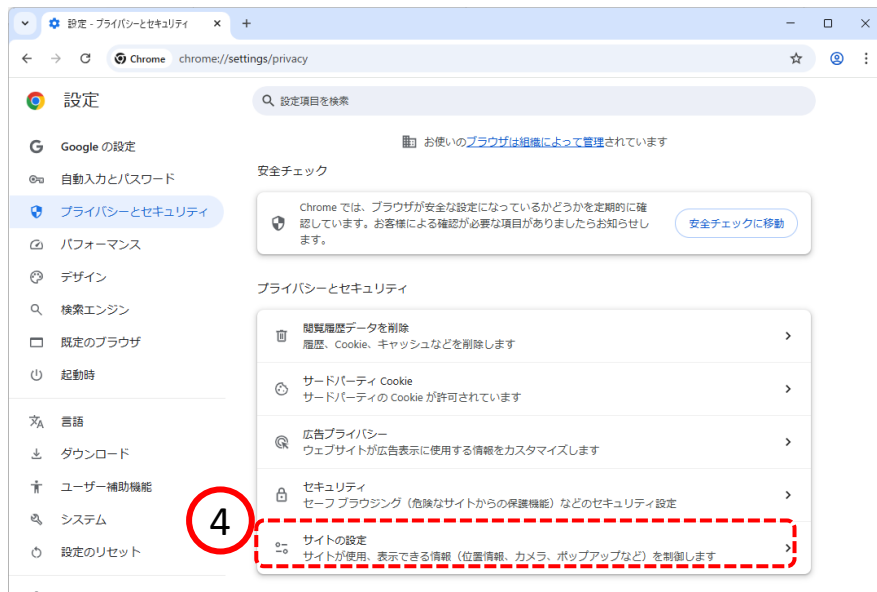
設定のプロファイル画面が表示され
ます。

③「プライバシーとセキュリティ」をク
リックします。

手順3

プライバシーとセキュリティ画面が表示されます。

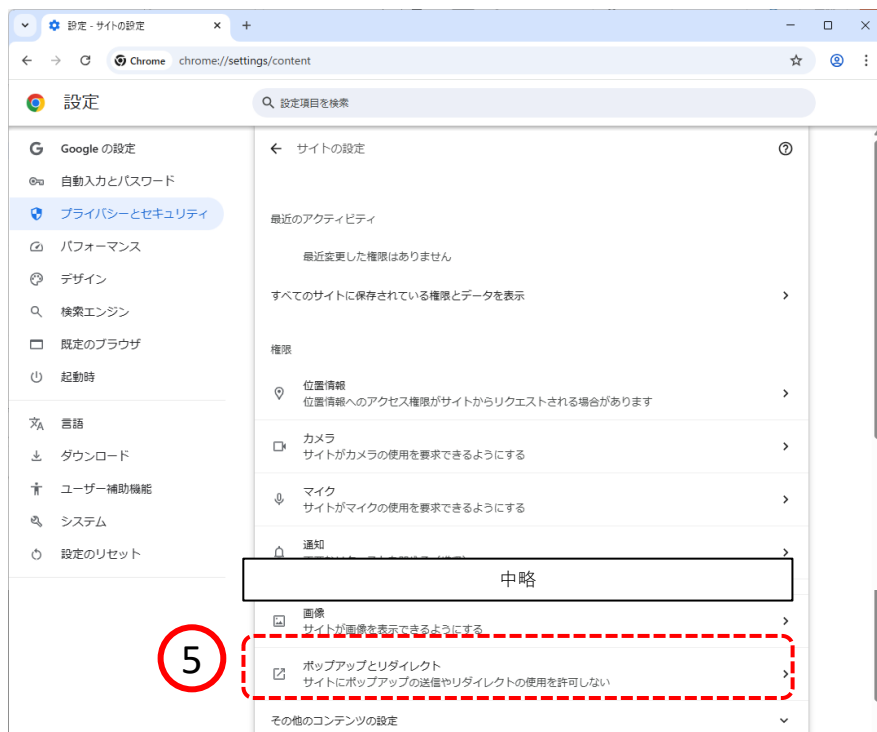
④「サイトの設定」をクリックします。

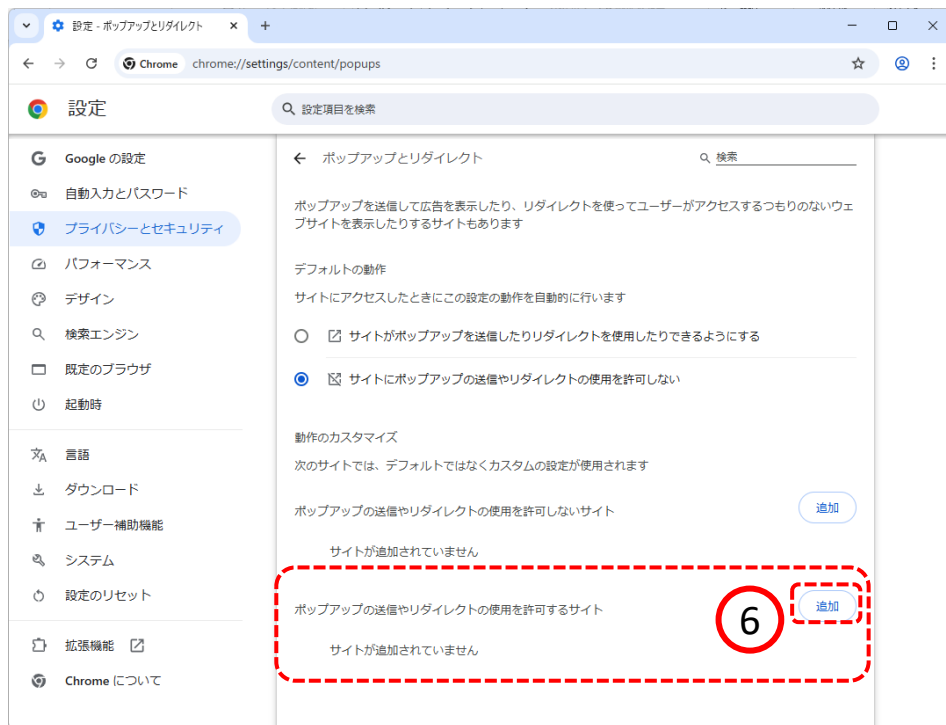


手順4

サイトの設定画面が表示されます。

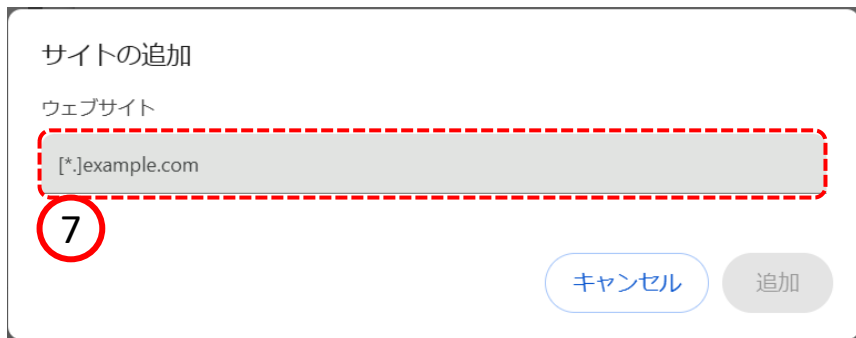
⑤「ポップアップとリダイレクト」をクリックします。





手順5

⑥ポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可するサイトの「追加」ボタンをクリックします。

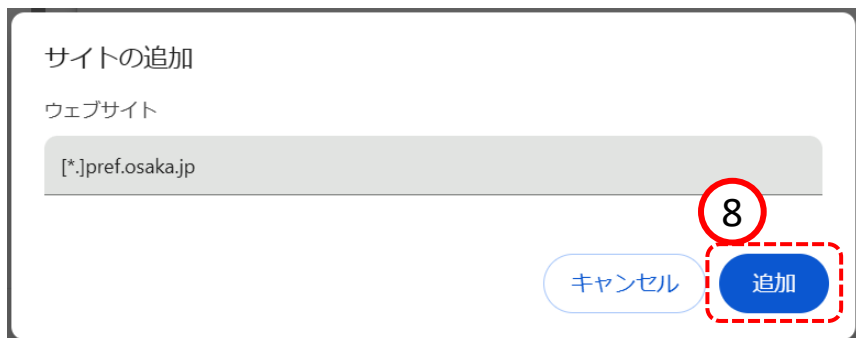


手順6

サイトの追加画面が表示されます。

⑦『サイト』欄のテキスト入力箇所にアドレスを入力します。

入力するアドレスは、
[*.]pref.osaka.jp
です。



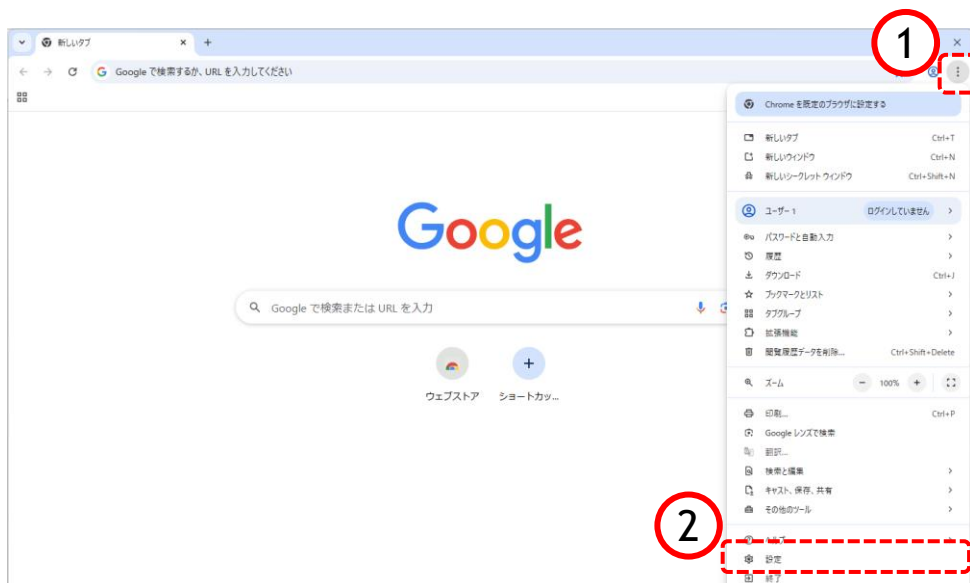
⑧「追加」ボタンをクリックします。



以上でポップアップの許可設定は終了です。

8b. 「ダウンロード前に各ファイルの保存場所を確認する」を有効にする方法

以下の設定をすることによって、Chromeでファイルをダウンロードしようとした際に、ファイルを「開く」か「名前を付けて保存」するか選択できるようになります。



手順1

以下の手順で、Google Chrome画面から設定画面開きます。

①  ボタンをクリックします。

②「設定」をクリックします。



手順2

設定画面が表示されます。

③「ダウンロード」をクリックします。

手順3

設定画面が表示されます。

④画面右側に表示されるダウンロード設定画面の中にある「ダウンロード前に各ファイルの保存場所を確認する」を有効  にします。

⑤右上「×」ボタンをクリックし、Chromeの設定画面を閉じます。

以上で、ダウンロード時の動作を毎回確認する」を有効にする方法は終了です。

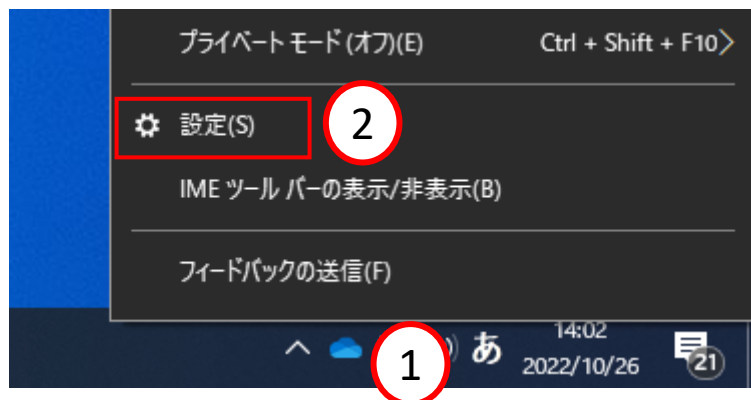


9. 注意事項【JIS2004の使用制限について】

Windows 10、11 では、JIS X 0213:2004(JIS 2004)対応フォントのみが搭載されており、Windows 7 まで利用可能であった JIS 90 フォントパッケージは搭載されていません。

システムをご利用いただく場合には、以下の設定を行っていただきますようお願い致します。

<Windows10/11の場合>



手順1

① 通知領域の「あ」(または「A」)を右クリック

② メニューの「設定」をクリック



手順2

③ Microsoft IMEの【全般】をクリック



手順3

④ スクロールします。

⑤ 「変換候補の一覧に含める文字セットを選択する」の項目の「JIS X 0208のみ」にチェックを入れてください。

⑥ 「X」で閉じます。

以上の操作で、Windows 10、11における JIS 2004 対応の設定は完了です。

10.お問い合わせ先

(1) パソコンの環境設定に関すること

大阪府電子契約システムヘルプデスク

電話番号	06-4400-5180
電話受付時間	平日 9:00~18:00
内容	電子入札システム、電子申請システム、電子契約ポータルサイト、電子契約サービス、電子見積合せの操作方法、不具合等の受付及び問合せに対する回答

★問合せ時のお願い★

- ・ご案内の前に、必ず**担当者様名、お電話番号**をお伺いしております。ご案内の情報に補足があった場合や、重要なお知らせがあった場合にすぐにご連絡ができるように努めておりますので、ご協力をお願いいたします。
- ・また、パソコンの不具合などの場合は パソコンのメーカー、OSの種類、インターネットブラウザの種類などもお伺いいたしますので、事前にお調べいただくとスムーズにご案内ができます。
- ・電子入札・電子見積合せに関わりのない、パソコンやネットワーク、その他ソフトウェアの不具合に対してはご案内できかねますのでご了承ください。
- ・ご案内する内容によっては他の部署や機関へお電話をおかけ直しいただく場合がございます。予めご了承ください。

(2) 電子見積合せの制度に関すること

大阪府総務部契約局総務委託物品課企画・システムグループ
 メール:keiyaku-kento@gbox.pref.osaka.lg.jp
 電話:06-6944-6364

(3) 発注内容について

発注所属をお願いします。
 発注概要書に記載の問合せ方法に従ってください。